

No.1885

10月6日例会 プログラム 「職業奉仕月間に因んで」 職業奉仕委員長 難波 孝彰

10月13日例会 プログラム 「百人一首と平安中期女流文学」 小野田 元男君

10月6日のメニュー ・松茸の土瓶蒸し ・秋刀魚の塩焼き ・栗ご飯 ・ミニざるそば ・豚バラ肉のあぶり焼き ・コーヒー

前回(9月29日)例会記録

出席報告	会員総数	41名(内出席規定適用免除者2名)	出席者数	30名	欠席者数	9名	出席率	76.92%	前回補正率	76.32%
	前回補正者	東川君 三谷君 三宅(照)君 小野君 白石君								
	欠席者	藤原君 福森君 花岡君 井上君 三宅(孝)君 仲田君 中山君 大久保君 山田(次)君								

来訪者 松尾 雅卿様(吉備システム(株)代表取締役社長)

会長挨拶

こんにちは。例会出席ありがとうございます。朝、夕は大変過ごしやすくなりました。最初に、お客様の紹介をいたします。本日卓話をしていただきます吉備システム株式会社代表取締役 松尾様です。ようこそいらっしゃいました。もうお一方、天満屋ハッピータウン新店長 羽賀様です。ようこそいらっしゃいました。小泉総理から安倍新総理に首相が交代しました。新総理は52歳と聞いています。歴代総理の中で3番目に若い総理だそうです。私よりも2歳若いです。私は玉野クラブの毎回の会長挨拶も、毎回毎回大変なのに、安倍総理大丈夫でしょうか。一番心配なことは、古い話で申し訳ありませんが、アメリカのケネディ大統領の時のキューバ危機の時のことです。今はソ連という国はありませんが、日本の隣には北朝鮮があります。もし、あのキューバ危機のようなことになったら、安倍総理大丈夫ですかと心配するのは私だけでしょうか。ふと思っただけですが、以上、会長挨拶といたします。

入会式

氏名	羽賀 之雄 (はが ゆきお)	生年月日	昭和33年8月24日
職業	(株)天満屋ストア玉野店 店長		
住所	〒706-0011 玉野市宇野 1-38-1	☎31-6111 FAX 31-6122	
職業分類	百貨店	所属委員会	親睦・家族委員会
現住所	〒719-1155 総社市小寺 17-1	☎0866-93-7661 FAX 0866-93-7661	



会長報告

- 先週の土曜日9月23日地区雑誌委員長会議に松尾先生、地区雑誌委員の高橋さんと共に出席しました。詳細については後日高橋委員より報告があると思います。

幹事報告

- 玉野みなと芸術フェスタ実行委員会より11月11日より開催の「玉野みなと芸術フェスタ2006」への協賛金の依頼が届いております。
- たまの人形劇フェスティバル実行委員会より12月3日開催予定の「第17回たまの人形劇フェスティバル」後援の依頼が届いております。
- 新宮ガバナー事務所へ毎月報告しております移動等報告書に、10月からロータリーカードの申込書送付人数の欄が加わり、毎月ロータリーカードの申込者数を報告することになりました。加入促進の意味から、会員の皆様へ現在の加入状況の確認と加入の意向等調査をさせていただきたいと思っております。
- ロータリー米山記念奨学会より「ハイライト米山79号」が届いております。10月は米山月間です。
- 他クラブの週報・例会変更通知は回覧いたします。

西江会員退会挨拶

この度異動があり、1年という短い期間でしたが、やっと慣れてきたところでお別れすることになりました。後任の羽賀店長は大学の後輩で若いので頑張ってくれると思います。ありがとうございました。

委員会報告

- ・ 玉野 RC 創立 40 周年記念式典実行委員会（藤田委員長）：実行委員会名簿が配布され会員の協力をお願いした。
- ・ 職業奉仕委員会（難波委員長）：優良従業員表彰推薦書提出のお願い
- ・ 地区雑誌委員会（高橋(征)委員）：雑誌委員長会議（9/23 米子）について報告
- ・ ハイロー会（谷口幹事）：11/2 ソロブチミスト、11/3 市内 4 クラブチャリティゴルフ参加のお願い

スマイル・ボックス

- ・ 藤田君 - 松尾社長さん、ようこそいらっしゃいました。
- ・ 白石君 - 松尾社長よくいらっしゃいました。
- ・ 小野君 - 松尾様を歓迎して。前回欠席。本日早退。
- ・ 三谷君 - 羽賀店長入会を歓迎します。
- ・ 富永君 - 羽賀店長歓迎します。三宅さん花をありがとうございます。宮原さんキャプテン就任おめでとうございます。
- ・ 石川君 - 全社の洋食総括料理長兼任になりました。結婚記念月。
- ・ 島田君 - 新宮ガバナー公式訪問お手伝いできずすみませんでした。観月例会欠席。
- ・ 西江君 - 退会、1 年間お世話になりました。
- ・ 林君 - キリマンジャロに登山してきました。
- ・ 高橋(秀)君 - 観月例会ではお世話になりました。
- ・ 三宅(照)君 - 本日早退。

プログラム 「M&A について」 吉備システム株式会社代表取締役 松尾 雅卿様

ライブドア、村上ファンド、最近では北越製紙への TOB、ソフトバンクによるボーダフォン買収と M&A に関する話題が多いが、M&A は現在世界で 1 兆ドルの大きなビジネスになっている。

私は元々サラリーマンであったが、20 年前 45 歳の時オーナーと衝突して解雇された。その後 1 週間ほど、どうしていくか悩んだがそれまで従事していた建設業に問題点、矛盾を感じていたのでコンピュータソフト開発をやることにし、解雇後 1 ヶ月半で会社を設立した。吉備システム(株)はその時私が設立したが、その後の事業体は全て合併、買収により拡大し、現在はグループ 14 社、資本金合計で 15~20 億円となっている。M&A といっても決して大きな話ではなく、小さな田舎の岡山であっても、皆さん密かにやっている。M&A は事業経験を経なくても過去の財産を一遍に取得するのが特徴で、その契機は第一に後継者問題であるが、最も多いのが企業破綻である。企業破綻は多かれ少なかれ毎年発生している。破綻企業の問題をつかむためには財務諸表や従業員の動きをじっくりと見るが、外から入った眼で見ると異様なことが平然と行われていることが多い。破綻企業の再生は原因を探れば容易である。当たり前に行われていることを疑い、外科的処置、内科的教育により企業再生は必ず出来る。

20 年前バブル最盛期に友人が大きな花屋を経営していたが、売上が激減し債務超過に陥っていた。資本金が 2,000 万円だから 1,000 万円ですべて買ってくれと言われて、2,000 万円を買収したのが初めての M&A であった。ビジネスには普遍的な法則があるのではないかと、ぜひ実験してみたいというのが乗り出した動機であった。客は贅沢になってきている。より近く、より安く、より便利にという時代の流れに対応できず店は客から離れて商売していた。そこで 1 坪店舗を廃案、社内反発もあったが実行し、3 店舗に増やし従業員を 3 分割、それぞれの店舗が客に近寄って商売するようにした。現在では日比谷花壇撤退後の工場を借用し事業も拡大している。経営者がダメだと言った時、それは知恵が足りないからだ。

ポストプロダクション業界 3 位の会社を買収した。ポストプロダクションとは TV 局が撮影したフィルムを番組用に編集する事業。毎年 1 億円の赤字を出していた会社を、管理職・部署の配置換え、権限の委譲、従業員に対し将来への約束をする等の施策により年 8,000 万円利益が出るようにした。当たり前だと思っている習慣が手かせ足かせとなり、習慣を変えない企業はだんだん淘汰されていく。問題解決は必ず出来る。

岡山空港ゴルフ。入場者が 27,000 人に激減し赤字になっていたメチャメチャなゴルフ場。入札情報を TV で見て 3 日間で事業計画をまとめ応札、2 ヶ月後に事業譲渡を受けた。ゴルフ関係者 200 人を招待した披露パーティでは全従業員を壇上に上げ、「・・・こういうゴルフ場にします」と宣言。浴場、ロッカールームの改装、カートの入替え、レストランの充実等を行い、1 年後には入場者が 1 万人増え、2 年後には 2 万人増、利益が出るゴルフ場に再生した。当たり前のことを当たり前に行い、隘路があれば大胆な設備投資で一挙に解決する、こういうことで企業再生は可能である。

つたない話でしたが、ご清聴ありがとうございました。

